



平成29年5月12日

各 位

会 社 名 株式会社朝日工業社  
 代表者名 代表取締役社長 高須 康有  
 (コード番号 1975 東証第一部)  
 問合せ先 取締役専務執行役員  
 総務本部長 池田 純一  
 ( T E L 03-6891-1252 )

### 剰余金の配当（増配）に関するお知らせ

当社は、平成29年5月12日開催の取締役会において、下記のとおり、平成29年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議しましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成29年2月10日公表)	前期実績 (平成28年3月期)
基 準 日	平成29年3月31日	同左	平成28年3月31日
1株当たり配当金	92円50銭 (普通配当37円50銭) (特別配当55円00銭)	77円50銭 (普通配当37円50銭) (特別配当40円00銭)	9円50銭 (普通配当 7円50銭) (特別配当 2円00銭)
配 当 金 総 額	590百万円	—	303百万円
効 力 発 生 日	平成29年6月30日	—	平成28年6月30日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

(注) 平成28年10月1日付で、普通株式5株を1株の割合で併合しております。  
 前期実績については、当該株式併合前の実績の配当金の額を記載しております。

#### 2. 理由

当社は、株主の皆様への長期的利益還元を重要な経営課題の一つと考え、安定した配当の維持を基本としつつ、連結配当性向30%を目標とすることを基本方針としております。

平成29年3月期の期末配当金につきましては、連結業績ならびに配当性向を勘案いたしまして、株主の皆様の日頃のご支援にお応えするため、1株当たり15円増配し55円の特別配当を実施することといたしました。これにより、期末配当金は、普通配当37円50銭に特別配当55円を加えた92円50銭となります。

なお、本件につきましては、平成29年6月に開催予定の第88回定時株主総会に付議する予定です。

(ご参考)年間配当の内訳

基 準 日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
当 期 実 績	7円50銭 (普通配当 7円50銭)	92円50銭 (普通配当37円50銭) (特別配当55円00銭)	—
前 期 実 績 (平成28年3月期)	7円50銭 (普通配当 7円50銭)	9円50銭 (普通配当 7円50銭) (特別配当 2円00銭)	17円00銭 (普通配当15円00銭) (特別配当 2円00銭)

(注) 平成28年10月1日付で、普通株式5株を1株の割合で併合しております。  
 前期実績および当期実績(第2四半期末)については、当該株式併合前の実績の配当金の額を記載しております。

以 上